

大型木造施設の受注強化

ハセベ

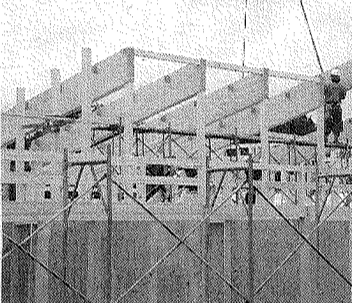
構造計算等のノウハウ生かし

同社は東京都内城東地区を中心に木造住宅などの供給を行っている。狭小地の3階建て住宅を得意としている。つくば工場（茨城県つくばみらい市）には「デガーク3」特殊加工機を持ち、グラウンドワークスの門

型フレーム構造の加工も手掛けるなど特殊加工を得意とし、梁せいの450mmまでを機械加工でき、それ以上のものも手加工で対応している。

木造3階建てを得意とするため、許容応力度計算に社内対応で

ハセベ（東京都、内田昌孝社長）は、社会福祉法人梅の里（茨城県茨城郡、窪田道也理事長）が建設する障害者支援施設「あいの家」の木造躯体工事と建て方工事を受注、現在建て方工事を行っている。同物件は延べ床面積約500坪の規模。同社は「デガーク」の加工機を持ち、複雑な加工が可能で、さらにオリジナルのパネル工法「プラスワン工法」や構造計算などの実務、木造耐火構造の実績もあり、こうした経営資源を生かして大型木造施設の受注を強化していく方針だ。



ハセベが躯体工事を担当

HR構造も採用した。こうした大型施設の場合は、構造計算もブロックごとに分割して実施するなど工夫が必要（同社）と話している。

こうした経営ノウハウを活用し、今後、木造大型施設の受注を強化していく方針で、今回は「あいの家」の躯体工事の一部は木造大空間をとるため三井住商建材に発注し、サミットHR構造も採用した。「こうした大型施設の場合は、構造計算もブロックごとに分割して実施するなど工夫が必要（同社）と話している。



秋田スギ製材協会設立総会 大坂 会長

製材業界全体の活性化を目指す

協会設立後は、法人取得して事業を行うことを目指すが、まずは行政への働きかけや、原木の安定供給に向けた素材製材業者との交渉などから始める。最終的には製材業界全体の活性化につながることを目的で、生き残りを賭けた製材業界の最後の挑戦が始まった。

今回は、鹿角や能代、角館など県内10地区にある単協の組合員が中心となって設立に漕ぎ着けた。当分、事務局は秋田県木材協同組合連合会に置き、今後2年間で具体的な活動内容を進むべき方向

秋田県製材所は、02年には223カ所あったが08年には148カ所にまで減少した。10年はさらに減少する見込みだという。製材所の大型化が要求される。時代は乾燥材志向に向かっている。秋田杉・フミナの生産も期待されるようになっている。将来的には乾燥機を共同購入や共同利用、会の運営などが高まっている。

大坂会長は「個々の業者の力は小さいが、連携することで効果的。業者同士のネットワークづくりにも貢献できるのではないか」と語り、新たな戦いに向けて動き出した。

新役員は次の各氏。▽会長 大坂真一（早口木材社長）▽副会長 山崎久雄（ウツド・ミル社長）▽理事 藤原晃（くろは）

大坂会長は「個々の業者の力は小さいが、連携することで効果的。業者同士のネットワークづくりにも貢献できるのではないか」と語り、新たな戦いに向けて動き出した。

新役員は次の各氏。▽会長 大坂真一（早口木材社長）▽副会長 山崎久雄（ウツド・ミル社長）▽理事 藤原晃（くろは）

秋田スギ製材協会が設立

秋田全県で連携へ

「秋田スギ製材協会」の設立総会が1月27日、秋田市内で52社が参加して開催され、初代会長に大坂真一（早口木材社長）が就任した。副会長には山崎久雄（ウツド・ミル社長）が選出された。

防火品を販売終了

トステム（東京都、大竹俊夫社長）は、国土交通省から指摘を受けた（1日付既報）「シンフォニー引き窓」のうちの住宅防火戸製品について、同省が発表した1月28日時点で販売を終了した。

同時に、現在建設中の物件に同品の使用が予定されている場合、代替品を供給すること（早口木材社長）で、工事の遅延を防ぐ体制を整えた。また、すでに採用された約1万棟の物件についても改修要請を受け付ける。いずれも、経費はトステムが負担する。

代替品は、防火用の「シャッター」を別に取

公彦（田口木材会長） 誠一（石木田製材所社長） 田畑昭男（田畑製材所社長） 工藤隆夫（東北木材社長） △監事 石木田材社長

国産松・杉の造作加工開始

杉・松の他、スプルース、桐、タモ、雲杉などの造作加工承ります

安心・安全 日本の杉の集成フリー板

クボデラ 有限会社

東京都中野区沼袋4-27-15
TEL.03-3386-1153 FAX.03-3386-1165
http://www.kubodera.jp/ info@kubodera.jp

和ハウス工業（大坂市、村上健治社長）は1月28日、連結子会社の大和リース（同、森田俊作社長）において、利益確保のため、リース物件にかかわる売上原価を事実上も低減していたことが発覚したと発表した。

売上原価の不適切処理は10年9月末まで過去11年間にわたり行われていた。

なお、大和ハウス工業では当該の処理について、サミットHR構造も採用した。こうした大型施設の場合は、構造計算もブロックごとに分割して実施するなど工夫が必要（同社）と話している。

人事異動

日本ノボパン工業 10年12月17日付
▽名誉顧問（会長） 山本陽一

ザインハウス 10年12月21日付
▽代表取締役会長 上田茂夫
▽取締役社長 白井幸次
△退任（代表取締役社長） 鈴木和雄

連結子会社の不適切な会計処理発覚を発表

大和ハウス工業

大和ハウス工業（大坂市、村上健治社長）は1月28日、連結子会社の大和リース（同、森田俊作社長）において、利益確保のため、リース物件にかかわる売上原価を事実上も低減していたことが発覚したと発表した。

売上原価の不適切処理は10年9月末まで過去11年間にわたり行われていた。

なお、大和ハウス工業では当該の処理について、サミットHR構造も採用した。こうした大型施設の場合は、構造計算もブロックごとに分割して実施するなど工夫が必要（同社）と話している。

世界の無垢材

無垢材 厚板

中部フローリング(株)

http://www.e-flooring.co.jp

本社 052-503-1626 東京 03-5634-8873
FAX 052-503-5577 大阪 06-6748-9650

「ド」または「シンフォニーM」が含まれているもの。最後に製品ラベルの製品記号とトステムホームページに記載の対象製品記号一覧を照らし合わせ、該当した場合に対象商品となる。製品記号の記載がない場合は、現地調査の対象となる。

同件の問い合わせは、トステム防火戸コールセンター（フリーダイヤル0120・527・733、土日祝日は除く）まで。

環境を考えるなら トッパーコルク

ポルトガル生まれの「トッパーコルク」は、弾力性に優れすべりにくく、保温性が高くヒヤッとしない天然の建材。ホルムアルデヒドなどのVOCをほとんど含まず、国土交通大臣認定のF☆☆☆☆（使用面積規制対象外）を取得。原料となるコルク樹の再生力の高さもあって、今注目のマテリアルです。

約9~10年周期で約10回も再生。

topacork

再生材料使用率100%
熱伝導率0.047W/(m・K)以下

再生材料使用率100%
熱伝導率0.047W/(m・K)以下

トッパーコルクの原料はコルク樹の表皮。この表皮は一度採取しても9~10年後には蘇り、約10回くり返し採取できる。"伐らずに何度も採れる"エコロジー素材です。

東亜コルク株式会社

本社 大阪府大東市新田中町5-1
TEL.072-872-5691 / FAX.072-872-5695

http://www.toa-cork.co.jp
topacork

構造用集成材

【米松】常時在庫

- 1~7m×150~450mm×105mm
- 1~7m×150~450mm×120mm
- 1~7m×300~450mm×135mm
- 1~7m×360/390/450mm×150mm

【欧州レッドウッド】常時在庫

- 1~12m×150~450mm×105mm
- 1~12m×150~450mm×120mm
- 1~12m×300~450mm×135mm

標準集成材の強度等級	長期許容応力度 (下記の数値に1.1/3を乗じた数値) 単位: N/mm ²				
	圧縮	引張り	曲げ	せん断	めりこみ
E120-F330 米松	25.2	22.2	32.4	3.6	9.0
E120-F330 欧州レッドウッド (欧州赤松)	25.2	22.2	32.4	3.0	6.0

K&Kコヤマ株式会社

〒510-0807 三重県四日市市末永町5-12
TEL 059-331-2155 (代)
FAX 059-331-2416
IP-TEL 050-3386-8674

URL http://www.kk-koyama.co.jp/
E-mail info@kk-koyama.co.jp